



すみれぐみだより

5・6月号 担当 角田

新緑のすがすがしい季節になりました。連休が明けて保育園では、子ども達のおみやげ話でにぎわっていました。

新年度がスタートして、早くも2ヶ月目。楽しかったゴールデンウィークも終わり、少し疲れが出てくる頃です。

5月は新入進級記念撮影、6月は観劇、交通安全指導、プール開きなど子ども達も楽しみにしている様々な行事があります。毎日の生活リズムに気を付け体調管理を行いながら、5月、6月も元気に過ごしていきたいと思ひます。



☆HAPPY BIRTHDAY☆

5月生まれ

さくたろうくん なすなちゃん

6月生まれ

みおちゃん はなちゃん



おたんじょうびおめでとございます！

今月のめあて

こがいでげんきにあそびましょう

活動内容

- ☆ 戸外でのびのびと体を十分に動かし心地よさを感じると共に遊びを楽しむ。
- ☆ 友だちや保育者と一緒に、戸外でルールのある遊びを楽しんだり、自分たちで話し合い考えながら関わりを持って遊ぶ楽しさを味わう。



いちごを収穫しました！

暖かい春の日差しに恵まれて、今年も園庭のいちごが実りました。赤く熟した実から順番に収穫を楽しみたいと思ひます。

「わー！おいしそう！」「こっちにもあかくなってるいちごがあるよ！」と楽しく収穫を行っています。子ども達からは「たべられてうれしい！」「まだいっぱいあるよ♪」「わたしのいちごはおおきいよ〜！」など、自然の恵みを喜ぶ声を聞くことができました！



あおば文庫の貸し出しが始まります

今年度からすみれ組を対象にあおば文庫の絵本の貸し出しを始めます。色々な絵本の中から自分で好きな絵本を選び、たくさんの絵本に触れて心を豊かにして欲しいと願っています。

貸し出しのルールとして…

週の初めから木曜日までの4日間、3チームに分れ、一週交代で貸し出しをします。子ども達が貸し出しコーナーで絵本を選び、担任が図書カードに記録をします。借りた絵本はご家庭には持ち帰らず、個人のロッカーで保管し、園で過ごす時間に楽しみたいと思ひます。



バケツ稲づくり体験

子ども達が楽しく食について学ぶことができるように、今年はバケツ稲づくり体験を行います。自分が植えた植物の世話をしていくことで、植物に親しみを感じ、植物の生命力、生長の不思議さなどを知ること、また植物が枯れたり、生長しなかつたりする体験を通して、日々世話をすることの大切さや大変さなどを知り、継続的に物事に取り組む力を養って欲しいと思ひます。

「みんなが毎日食べてる白いご飯はどうやってできているか知ってる？」と子ども達に問いかけると一生懸命に考えて「おみせでかう！」「おかあさんがつくってくれる」と答えてくれました。「お野菜と一緒にごはんもお米を種から育てて作っているんだよ」と伝えると「えー!?」「しらなかった」「どうやって!?」と驚きの反応を見せていた子ども達です。今年の取り組みとして『みんなで稲を育ててお米を収穫すること』を伝えると大喜びでした。

5月の連休明けから種もみの“芽出し”をゼリーカップで行いました。「はやくおこめにならないかな？」「おもちつくれるかな？」と種もみの生長を楽しみにしている様子です！芽出しが終了したら一人ひとりのバケツに土を入れ、種まきを行い大切に育てていきたいと思ひます。

